



“ I J U 応援団だより ” では、 I J U 応援団のみなさんを個別に掲載しています。

今回は、^{しき}四季の味 ^{あじ}山代の里 ^{やましる}です！！

+++++

本郷町本郷地域ってどんなところ??



本郷地域は、羅漢山(1,109m)のふもとにある本郷町の中心で、人口は約 780 人、約 390 世帯の農業を中心とした地域です。周囲を豊かな森林に囲まれ、湧き水が川となって田畑を潤し、初夏にはホタルの舞い飛ぶ姿を楽しむこともできます。そして毎年 8 月 10 日の天神祭りでは、神楽の奉納・花火の打ち上げなどがあり、多くの人々が訪れ賑わっています。

++ ++++++

～ 四季の味 山代の里の取組み状況です ～

『四季の味 山代の里』は、本郷特産品加工販売組合が運営する農林産物等の加工販売施設で、「本郷地域の新たな特産品づくりをしよう！」と地区内の有志が集い、平成 15 年に営業を開始しました。

毎年 5 月の第一土曜日に行うオープン記念感謝祭では、餅つき体験やしし鍋コーナー、ワラビや竹の子など旬の山菜やとれたて野菜、お寿司やお餅・コンニャクといった農村ならではの手作りにこだわった加工品をズラリと揃え、お客様で大盛況となります。

毎週水・土曜日の営業ですが、オープンから 6 年、市内外の会合やイベントに積極的に参加し知名度のアップに努めてきました。その甲斐あって、今では岩国市北部に伝わる郷土料理“あんこ寿司”や注目の健康食品“ヤーコン”を使った加工品を求め、市外からお客様が訪れることも珍しくありません。

テレビでは、グルメ番組や食品関連のニュースを見ない日はないというほど、食への関心が高まっています。私たち会員一同、皆様に安心して買っていただけるように心を込めて作っています。これからも農家・農村の技を守り手作りの温かさを、本郷から発信していきます。是非一度本郷町にお越しください。お待ちしております。

今はなき 昔し栄えた 本郷村

昔しに返す 力らなしにけり(平岡 利美)



～四季の味 山代の里～



～イベント販売～



～餅つき体験～

！ターン体験者の方々を紹介します！！



高松 和弘さん、美彩子さんご夫婦
岩国市錦町宇佐郷在住
平成 12 年広島市から I ターン

地域の人々が望んでいることと、移住する目的とのすり合わせが成功の秘訣ではないでしょうか。

まず『自分が何を求めて田舎暮らしを始めるか』という目的意識をはっきりさせ、その目的に合う場所を見つける事が大事だと思います。



杉本広志さん、希世佳さんご夫婦
岩国市錦町広瀬在住
平成 19 年東京都から I ターン

～ 第 2 回 'IJU(移住) 応援団交流会' 開催報告 ～

平成 20 年 12 月 9 日 (火) 11 時から、第 2 回応援団交流会を開催しました。初対面のみなさんも握手をしながらの自己紹介に、すっかり打ち解けた様子でした。今井さんご夫妻の司会の元、応援団からの取組み状況の説明、移住体験談などの発表の後、地元の方のご協力でおむすびと豚汁をいただきました。昼食後も意見交換など和気あいあいとした交流会でした。「地元で溶け込む努力をしたら受け入れてもらえる。」「有機農業をしたいと言う人が都会には多いと思う。」など、また「UJI ターンを応援する会の存在は大変ありがたい。」という意見に、応援団活動の大切さをますます実感しました。終了後、今井さんのご案内で宇佐八幡宮と寂地峡の散策をしました。



ご協力をいただいた方々に心からお礼申し上げます。今年も開催を予定していますので、これからもよろしくをお願いします。



握手であいさつ



発表風景



寂地峡入口源流の碑見学

お知らせ

～ やまぐちお試し暮らし制度について ～

山口県では、山口県における体験居住を希望する UJI ターン意向者に対して、一時居住用の賃貸住宅を提供し、その間に相談対応、現地案内等のきめ細やかサポートをおこなう制度の利用を呼びかけています。セカンドライフをお考えの方にお試し暮らしがお奨めです。

詳しくは山口県地域政策課(TEL 083-933-2546/E-mail a12300@pref.yamaguchi.lg.jp) までお問い合わせください。

編集後記

農業をしてもらいたい人、したい人がうまく結びつくためには、市と地元のみなさんとの連携活動が大切ですね。これからもよろしくをお願いします。次回発行予定は 4 月です。(石高)